

20170409 「主イエスの十字架」

目 標：イエス様の十字架の苦難を学ぶ過程を通して、私たちはいかに救われにくい存在なのかを知り、それを成し遂げられた主イエスに感謝する

聖書箇所：マルコ14：12-31 時 間：10分

暗誦聖句：「わが神、わが神、どうして私をお見捨てになったのですか」(マルコによる福音書15：34)

道 具： ホワイトボード、ペン

対象者： 小6×1 小5×1 小3×3 小2×2 未就園児×4

留意点： 当日が受難週に入ることから、受難週自体の意味についても触れる。また、神殿の幕、ユダヤ人の王との罪名、御言の成就(28)については、割愛する。

段階	時間	教師から	子供に予想される反応	備考
課題確認	2分	イエス様が十字架にかかったのは、なぜでしたか。	・私たちの罪を赦すため	この答えは、出ると思われる。もし茶化す答えが出ても、そこからより真剣に十字架のみわざを見つめるようになれば、本時には意味がある。
課題探究	6分	<p>本日から受難週に入ります。イエス様が十字架に架けられる最後の一週間です。今日は、イエス様の十字架での御苦難を一緒に見ていきたいと思います。</p> <p>もつ薬を混ぜたぶどう酒は、今で言う痛み止めの麻酔薬だと考えられています。v23</p> <p>十字架刑は、手首と足首に太い釘を打ち、それだけで体重を支える死刑法でした。v24</p> <p>自分の着物をイエス様の目の前でローマ兵は分捕りものということでもじ引きしました。v24</p> <p>両脇には別の事件で本当に悪いことをした人が、イエス様と区別なく並べられていました。</p> <p>祭司たちは「他人を救ったのに自分を救えないのか。十字架から降りたら信じてやるぞ(31-32)」とイエス様を馬鹿にしました。</p> <p>9時にかけてられ、3時に絶命されました。</p> <p>「エロイ、エロイ、ラマ、サバクタニ」は、私たちの代わりに、イエス様が徹底的に神様から捨てられた事を私たちに教えています。</p> <p>酸っぱいぶどう酒は、薄めた少し酸っぱい飲み物だったようです。</p>		<p>時間が許せば該当聖句を読み、解説していけたら良い。</p> <p>このぶどう酒を拒まれたのは、全ての痛みを誤魔化しなく全て受けきるとイエス様が決意していたからである。重みで肉が裂けることもあった事や、死ぬまでずっと血を流しながら痛みを受け続けなくてはならない事など、子どもたちが自らに感じられるような描写に努める。十字架は地上から20センチほどしか浮かせないの、罵る人は、本当にイエス様の目の前で罵っていた。私たちはイエス様が悪いことを一度もしたことがないと知っているにも拘わらず、普通の犯罪人と同じとされたのである。</p> <p>私を救うためにイエス様は十字架に架けられている事を強調したい。</p> <p>記録的に短い時間で死んだと言われている。なぜ短時間だったのか、考えさせてみるのも良い。</p> <p>詩篇22編の引用である可能性が高いが、今回は聖書の一節である事だけに触れ、イエスが(私の代わりに)徹底的に神に捨てられた事を強調する。</p> <p>乾ききっているの、最後の言葉を発するために喉を湿らせたらしい</p> <p>189号のテーマ「神の恵みに生かされる」からの反映。</p> <p>・ここでお茶化した答えが出る場合には、その態度は、イエス様の十字架のみわざを無駄にする態度だとして、戒める。</p>
まとめ	2分	<p>最初と同じ質問をします。イエス様が十字架にかかったのは、なぜですか。</p> <p>暗誦聖句</p>	<p>・私の罪のため</p> <p>・私の代わりに徹底的に神様に捨てられるため</p>	